

活動番号■旧街道ウォーク 3 1 2

テーマ■日光御成街道ウォークその5（さぎ山記念公園～岩槻宿）

日 時■2006年9月23日（土） 11時40分～17時

集 合■さぎ山記念公園入り口 11時40分集合

次のいずれかの駅から国際興業バスさぎ山記念公園下車にておいでください。

- ①大宮駅東口：7番のりば（高島屋の向かい側）浦和美園駅行（大01）、浦和学院高校行（大02、大02-2）のどちらか、11時11分発に乗車すると11時35分に着きます。
- ②東浦和駅：3番のりばから、さいたま東営業所行（浦04-3、東浦81）、11時7分発に乗車すると11時24分に着きます。
- ③東川口駅北口：2番のりばから、さいたま東営業所行（東川81）、11時25分発に乗車すると11時39分に着きます。

コース■さぎ山記念公園～光徳寺～膝子一里塚～満蔵寺～浄国寺～郷土資料館～市宿通り～芳林寺～岩槻藩遷喬館～鈴木酒造～時の鐘～岩槻城跡～愛宕神社～岩槻駅（約6km）

その他■雨天の場合は、24日（日）に延期します（不明の場合は下記の大竹、古里までお電話ください）

連絡先■大竹 亮（旧街道ウォーク代表、NPO全国街道交流会議理事）

E-mail :otkr@zd6.so-net.ne.jp

古里実 hurusato.minoru@nifty.com

【解説】

「日光御成街道」は、江戸日本橋を起点に中山道の本郷追分から岩槻城下をへて日光街道の幸手追分に至る5宿12里（約47キロ）の街道である。歴代徳川将軍が家康を祀った日光東照宮への参詣に利用したことからその名があり、経由地をとって「岩槻街道」とも言う。

途中、岩淵宿、川口宿、鳩ヶ谷宿、大門宿、岩槻宿の5宿が設けられたが、岩槻は親藩の城下町でもあった。道筋は中世鎌倉街道・中道（鎌倉と古河を結ぶ重要路線）が原形となっている。将軍の鷹狩りに用いられた中原街道（東海道の別路）や東金御成街道などと同様に、本来の街道筋を短絡する経路を採り、諸大名の参勤交代の通行が禁じられた別格扱いの「御成道」である。

【沿道風景】

広大な関東平野の台地や低地を数多くの川を越えて横切っている。東京都内はさすがに市街化しているが、沿道に江戸の歴史が現在も様々な形で色濃く残る。埼玉県内では郊外部になるが、城下町、宿場町や農村集落の風情がかつての姿を感じさせる。

【見どころ】

江戸から八里の膝子の一里塚辺りは、前回オプションで歩いた見沼代用水東縁の加田屋新田が広がります。田園風景を過ぎ綾瀬川を渡るといよいよ岩槻宿です。

室町時代後期から江戸時代の城下町でもあり、全国一の生産高を誇る人形のまちです。日光東照宮の造営・修築にあたった工匠たちがその担い手になったのが起こりと伝えられています。郷土資料館や江戸時代を感じさせる遷喬館、時の鐘などご覧いただきその歴史をたどることができます。

また、日光御成街道の景観形成に住民発意で取り組んでいる「市宿通り」のまちづくりも評価してみてください。おみやげは、銘菓「時の鐘最中」、「鈴木酒造の清酒」等々。

地図番号と解説■

- 28 さぎ山記念公園（見沼自然公園）：通称「野田の鷺山」と呼ばれてかつての鷺の繁殖地。享保年間から記録に見え、紀州家鷹場内あることから紀州家では囲鷺として保護してきた。また、将軍家治や家慶の日光社参の記録にはこの鷺を見物したことがみえている。昭和46(1971)年を最後に鷺の飛来は見られなくなってしまった。
- 29 旧板東家住宅見沼くらしく館：旧板東家は1875(安政4)年の建築。
- 30 光徳寺：天保14(1843)年の社参に際し、将軍休処となった曹洞宗の寺。
- 31 膝子の一里塚：東塚のみ現存している。江戸から8番目の一里塚。道路拡幅のため、小ぶりになっている。
- 32 見沼弁財天：道路沿いに建つ小さな赤いお堂。
- 33 満蔵寺の板碑、円空仏
- 34 浄国寺：岩槻藩主、阿部家の菩提寺でもあり、阿部氏の墓所がある。
- 35 市宿通り：市は中世末から盛んであったもので、慶長6(1601)年には岩槻城主高力清長から市掟が出されており、近世を通じて毎月1・6日を市日とする六齋市であった。
- 36 郷土資料館：1930(昭和5)年建設の旧岩槻警察署。
- 37 芳林寺：墓地内には5代岩槻城主太田氏資の高さ1.14mの宝きょう印塔がある。1871(明治4)年、岩槻に県庁が置かれた際、40日ではあるが、仮庁舎となった。
- 38 鈴木酒造：創業125年記念で造った酒造資料館がある。内部は酒造りの道具や資料が並ぶ。
- 39 岩槻藩遷喬館：岩槻藩士で儒学者、児玉南可が1799(寛政11)年に開いた私塾。1820(文政3)年藩主大岡忠孝固が南可の功績をたたえて藩学所とした。
- 40 時の鐘：寛文11(1671)年に設置された岩槻城の鐘楼。現存の鐘は享保5(1720)年に改鑄されたもの。
- 41 愛宕神社：岩槻城外郭土塁の跡が残る。
- 42 岩槻城跡（岩槻公園）：別名白鶴城とも呼ばれた、台地を利用した平城の跡で土塁の一部が今も残る。

